

発牛理由から正しく理解する拘縮予防・改善

**日程** 平成29年12月13日(水) (10:00~16:00)

**対象者** 介護福祉関係者 推奨職員:(中級~上級・介護職/リハ職) 及び興味のある方

**料金** 会員(法人・個人)8,000円・一般10,000円

ウイリング横浜(横浜市港南区上大岡西1-6-1)  
京浜急行・横浜市営地下鉄「上大岡駅」徒歩3分

<カリキュラム>

- ◆拘縮の発牛理由を学ぶ。
- ◆高齢者の拘縮の知識では本当は欠かせない、「抗重力筋」と拘縮の関係を知る。
- ◆拘縮の評価の仕方を学ぶ。
- ◆拘縮予防・改善の方法を学ぶ(動かし方・ポジショニング)

拘縮(こうしゆく)とは・・・  
寝たきりや長い間、身体を動かさないでいると身体はどんどん衰え、筋肉や皮膚、関節周囲が固くなり、関節の動きが悪くなること。  
拘縮を起こすと、手足の関節を動かすと痛みがあり辛く、自立度を下げてしまう悪循環が生まれます。  
今回の研修会では、高齢者に多くみられる拘縮の発牛理由から理解し、その対応方法と簡単なアセスメント方法を実技を含めて学んでいただきたいと思います。

【講師】

特別養護老人ホーム おたけの郷 理学療法士

中村 和人

【略歴】平成23年から特別養護老人ホームで機能訓練指導員として勤務。地域に向けた介護教室や外部施設の研修会で、介護技術や拘縮予防を中心に講師として活動中。一般社団法人 日本介護技術協会 認定自律介護技術インストラクター。  
【共著】「現場で使える ケアマネのリハビリ知識便利帖」(翔泳社)「拘縮・褥瘡を予防・改善するポジショニングとリハ・ケア」(臨床老年看護)・DVD 教材「介護負担軽減 重度化予防の全介護技術」(日総研出版) 【情報誌連載・共著】「知っ得!らくらく!移乗・移動介助のテクニック(通所介護&リハ)・間違えだらけの自立支援(高齢者安心安全ケア)」



法人名	※会員の方は必ず法人名をご記入下さい。		
事業所名			
会員確認	( ) 会員	( ) 個人会員	( ) 一般
個人会員番号			
連絡先	〈住所〉 〒 — —		( 自 宅 ・ 法 人 ・ 事 業 所 )
	〈電 話〉 — —	〈ファックス〉 — —	
法人サービス詳細	① 特定施設(介護付有料老人ホーム) ② 特定施設(介護付有料老人ホーム以外) ③ 特別養護老人ホーム ④ 介護老人保健施設 ⑤ 介護療養型医療施設 ⑥ 訪問介護 ⑦ 通所介護 ⑧ 居宅介護支援 ⑨ 地域密着型サービス ⑩ その他のサービス( )		

(公社)かながわ福祉サービス振興会(教育事業課) 行  
FAX:045-671-0295  
TEL:045-210-0788  
〒231-0023横浜市中区山下町23 日土地山下町ビル9階

<参加者名簿>

お申込合計人数 ( 名 )

No.	フリガナ 氏 名 *	ご職業	①参加費	※研修に期待すること 聞きたいことなど・・・ ご自由にお書き下さい。
1		①経営者 ②管理者 ③介護職員 ④看護職員 ⑤ケアマネジャー ⑥公務員 ⑦学生 ⑧その他( )	1.会員(¥ 8,000) 2.一般(¥ 10,000)	
2		①経営者 ②管理者 ③介護職員 ④看護職員 ⑤ケアマネジャー ⑥公務員 ⑦学生 ⑧その他( )	1.会員(¥ 8,000) 2.一般(¥ 10,000)	
3		①経営者 ②管理者 ③介護職員 ④看護職員 ⑤ケアマネジャー ⑥公務員 ⑦学生 ⑧その他( )	1.会員(¥ 8,000) 2.一般(¥ 10,000)	
4		①経営者 ②管理者 ③介護職員 ④看護職員 ⑤ケアマネジャー ⑥公務員 ⑦学生 ⑧その他( )	1.会員(¥ 8,000) 2.一般(¥ 10,000)	